

# ICANN63 Barcelona: New gTLD Subsequent Procedures PDP WGの現状

2018年12月6日

by Michael Flemming

- 新gTLDポリシー策定について pg 6
- 作業トラック5 : Geographic Names at the Top Level pg 18

- 新gTLDポリシーとポリシー策定のスケジュール
- 中間報告書パブリックコメント終了から現時点に至る変動
- 作業トラック5の進捗
- 関連事項

第63回ICANNバルセロナミーティングは、10月20日～25日まで開催された。ICANNの年次総会であり、政府間レベルの会合であった。

ICANNが公開する数字報告によって：

- 2,639人が参加した。
- 338件のセッションが約600時間に開催された。
- 13,665Gのデータ通信量があった。

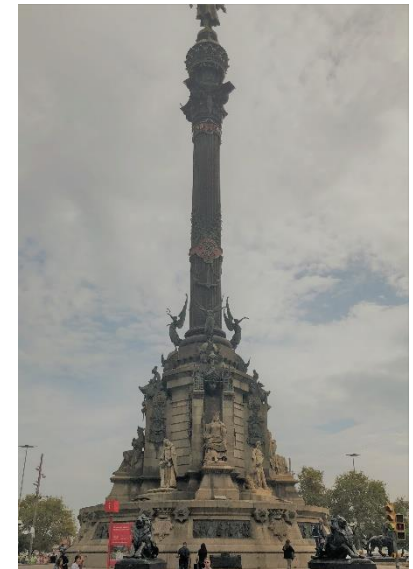
注目された課題：

- WHOISの将来・ePDPの議論の進捗
- 新gTLDのポリシー策定の続き
- RPMポリシー策定においてデータ集計の結果
- 「.amazon」の申請に関する進展



バルセロナに関する印象：

- 深い歴史のある都会
- 唯一のカタロニア文化が見れる
- FCバルセロナの試合が最高
- 猫も多い



## 新gTLDポリシー策定について

---



- 2012年にICANNが新gTLDプログラムを開始して、インターネット上に1,200件以上のTLD（トップレベルドメイン）が増えた。
- New gTLD Subsequent Procedures Policy Development Working Group（次回新gTLD申請受付ポリシー策定のワーキンググループ）が2015年Q4より開始された。
- 目的：2012年の新gTLDプログラム（ファーストラウンド）に使用されたポリシーをレビューし、改善する。以降の申請募集機会の基となるポリシーを策定する。
- ワーキンググループの実績
  - 5つの作業トラック（Work Track・WT）における協議
  - Community Commentを2回（CC1とCC2）
  - 中間報告書（Initial Report）のパブリックコメント
  - 補足報告書（Supplementary Report）のパブリックコメント

バルセロナでは、セッションが3回開催された。

1回目のセッション：補足報告書の検討内容

- Auctions: Mechanisms of Last Resort
- Private Resolution of Contention Sets
- Role of Application Comments
- Change Requests
- Registrar Support for New gTLDs



What : 対立する文字列（類似もしくは同一）の申請が複数ある、かつ妥協する道がない場合のICANN主催オークション

検討内容 :

- ICANN主催オークションは必要である
- オークション式は予算高い方に偏る

改善提案 :

- 封入入札のオークション式に変える
- オークション以外の解決案
  - メリットベースで申請者を決める
  - 無詐偽に抽選で申請者を決める
  - 複数申請の申請者に対して高額な申請費用

What : 対立する文字列（類似もしくは同一）の申請が複数ある場合、全申請者が合意したプライベートオークションで優先者を決める。

検討内容 :

- プライベートオークションの仕組みは、入札で落とされた方に入金があるため、お金を儲かるつもりでの申請が多かったと見られる
- プライベートオークションに対してどのような制限を与えられるのか

改善提案 :

- プライベートオークションを申請違反にする
  - この場合、複数申請者の間で、別途合意に至る方法の可能性があるので理想的ではない
- プライベートオークションのタイプによって許可するか禁止するか

What : 申請に対するコメントを投稿する制度

検討内容 :

- 実際に本仕組みでのコメントの役割とは
- スпамや意味のない投稿が多い
- 申請に対する影響力があったかどうか

改善提案 :

- 実施するにあたっての投稿者のメールアドレス認証
- 実施するにあたってのフィルター機能
- 申請ガイドブックにてコメントの役割について明確化

What : 申請者が申請した内容を変更する場合の制度

検討内容 :

- 承認されるものと承認されないものの違いは？
- パブリックコメントはいつ必要なのか？
- どのような影響力がある？

改善提案 :

- 上記の疑問点を明確にする

What : レジストラの販売チャンネルがない新gTLDはどのようにレジストラからサポートをもらえるのか。

検討内容 :

- レジストリとレジストラの関係上、販売するレジストラのパートナーがない新gTLDはうまくいかない。

改善提案 : 様々なアイデアがあるが、提案はまだ上がっていない。

## 2回目のセッション：セカンドラウンドに向けた準備の検討内容

- ポリシー策定が採択されてから、セカンドラウンドが開始されるまでの準備期間をどのように短くできるのか。
- ポリシーを実施するにあたっての妨げとは何があるのか。
- ポリシー策定が終了するまで、実行計画を立てるためのIRT（Implementation Review Team）を並行的にできるのか。
- ICANNが具体的な実施作業を着手するためには、どのような課題を優先的に解決する必要があるのか。

## 3回目のセッション：今後の中間報告書フィードバックのレビュー方法

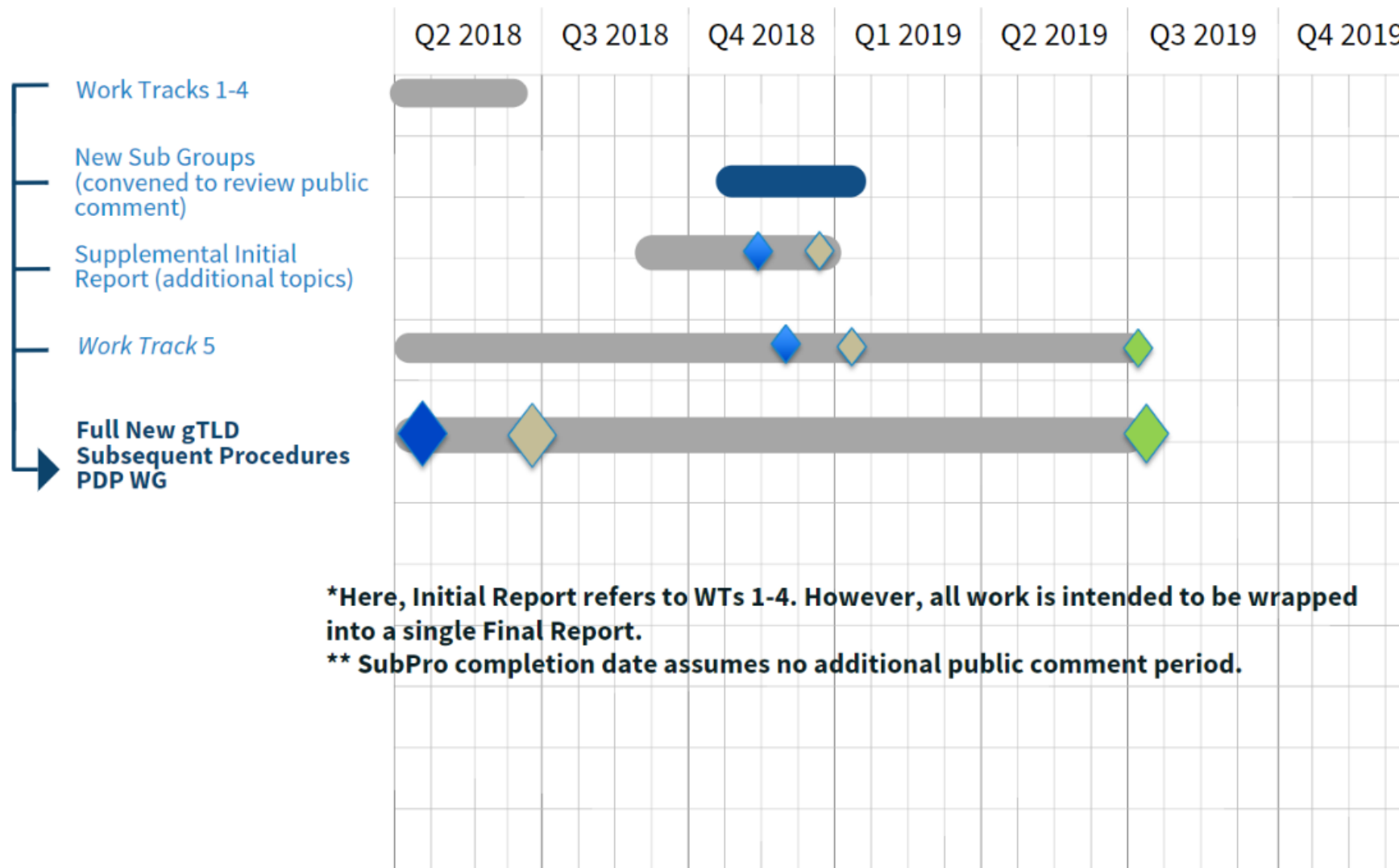
- 現在まで議論した作業トラックの課題分類をやめて、サブグループは解散
- 今後はサブグループA、B、Cの形で中間報告書に対するフィードバックを採点し、整理する。
- 最終的な議論は、ワーキンググループで行う。

Sub Group C		
<b>Dispute Proceedings</b>		
1.8.1	Objections	Work Track 3
1.8.2	Accountability Mechanisms	Work Track 3
<b>String Contention Resolution</b>		
1.9.1	Community Applications	Work Track 3
<b>Contracting</b>		
1.10.1	Base Registry Agreement	Work Track 2
1.10.2	Registrar Non-Discrimination / Registry/Registrar Standardization	Work Track 2
<b>Pre-Delegation</b>		
1.11.1	Registry System Testing Security and Stability	Work Track 4
<b>Post-Delegation</b>		
1.12.1	TLD Rollout	Work Track 2
1.12.2	Second-level Rights Protection Mechanisms	Work Track 2
1.12.3	Contractual Compliance	Work Track 2



Sub Group A		
<b>Overarching Issues</b>		
1.2.1	Continuing Subsequent Procedures	Overarching Issues
1.2.2	Predictability	Overarching Issues
1.2.1	Community Engagement	Overarching Issues
1.2.2	Clarity of Application Process	Work Track 1
1.2.3	Applications Assessed in Rounds	Overarching Issues
1.2.4	Different TLD Types	Overarching Issues
1.2.5	Applications Submission Limits	Overarching Issues
1.2.6	Accreditation Programs (e.g., RSP Pre-Approval)	Work Track 1
<b>Foundational Issues</b>		
1.3.1	Competition, Consumer Choice and Consumer Trust	Work Track 1
1.3.2	Global Public Interest	Work Track 2
1.3.3	Applicant Freedom of Expression	Work Track 3
1.3.4	Universal Acceptance	Work Track 4
<b>Pre-Launch Activities</b>		
1.4.1	Applicant Guidebook	Work Track 1
1.4.2	Communications	Work Track 1
1.4.3	Systems	Work Track 1

Sub Group B		
<b>Application Submission</b>		
1.5.1	Application Fees	Work Track 1
1.5.2	Variable Fees	Work Track 1
1.5.3	Application Submission Period	Work Track 1
1.5.4	Applicant Support	Work Track 1
1.5.5	Terms & Conditions	Work Track 2
<b>Application Processing</b>		
1.6.1	Application Queuing	Work Track 1
<b>Application Evaluation/Criteria</b>		
1.7.1	Reserved Names	Work Track 2
1.7.1.1	IGO/INGO Protections	Work Track 2
1.7.1.2	Geographic Names	Work Track 5
1.7.2	Registrant Protections	Work Track 2
1.7.3	Closed Generics	Work Track 2
1.7.4	String Similarity	Work Track 3
1.7.5	IDNs	Work Track 4
1.7.6	Security and Stability	Work Track 4
1.7.7	Applicant Reviews: Technical/Operational, Financial and Registry Services	Work Track 4
1.7.8	Name Collisions	Work Track 4



**\*Here, Initial Report refers to WTs 1-4. However, all work is intended to be wrapped into a single Final Report.**

**\*\* SubPro completion date assumes no additional public comment period.**

## KEY

-  Publish Initial Report
-  Close of Public Comments
-  Final Report Delivered to Council

## 作業トラック5 : Geographic Names at the Top Level

---

Geographic Names at the Top Levelとは、TLDレベルで地理的名称と一致する新gTLDの申請に対するルールと扱いのことである。

2007年  
GNSOが地理的名称を異議申立手続きを制定することで利害関係者の利益を保護すると決定。

2013年  
申請手続き中にAGBと異なる扱いが採用される。結果として、.amazonなどが中止に。

2018年  
ICANN63で引き続き次回新gTLDポリシー策定中。「.amazon」に関する解決の可能性あり

2011年  
ICANN理事会はAGBにGNSOポリシーと異なる地理的名称を定義。

2014年から2017年までトップレベルで国名・地域名のCCWGが行われたが、結果的に合意に至らなかった。

- Two-character ASCII letter-letter combinations
- Country and Territory Names (alpha-3 on 3166-1, short and long-form in ISO 3166-1, additional categories in section 2.2.1.4.1 of AGB)
- Capital cities in ISO 3166-1, city names, sub-national names (e.g., county, province, state in ISO 3166-2)
- UNESCO regions and names appearing in the “Composition of macro geographical (continental) regions, geographical sub-regions, and selected economic and other groupings
- Other geographic names such as geographic features (rivers, mountains, valleys, lakes, etc.) and culturally significant terms related to geography

出典: ICANN

- 中間報告書の作成中であり、12月中に公開する予定である。
- 「.amazon」が中止にされたこと、また反対を宣言した主張者との解決案が議論中である。本件はどのようにポリシー策定における提案に適用されるのか。

当資料に関するお問い合わせは、お手数ですが下記までお願い申し上げます。

GMOブライツコンサルティング株式会社

担当 : Michael Flemming

Email : [newgtld@brights.jp](mailto:newgtld@brights.jp)

T E L : 03-3463-1248

- 当資料の著作権は、GMOブライツコンサルティング株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。